



# JPI催しのご案内

2026  
12

公益社団法人日本包装技術協会

## — 2026年度の本催しについて —

2026年度につきましても引き続きウェビナー（WEBセミナー）で  
皆様に情報発信をさせていただきます。

### ●開催要領

| 日 時 | ①令和8年12月 7 日(月) 14:00～15:30 |
|-----|-----------------------------|
|     | ②令和8年12月10日(木) 14:00～15:30  |
|     | ③令和8年12月11日(金) 13:30～15:30  |
|     | ④令和8年12月16日(水) 14:00～15:30  |

**参加費** JPI法人・個人会員：無料／一般：11,000円(1部会、税込) **定 員** 300名

① 令和8年12月7日(月) 14:00～15:30 JPI本部主催

### 【テーマ】軟包装及びプラスチック成型品の剥離・脱墨マテリアルリサイクルシステム

軟包装は技術の進歩と創意工夫により、薄いプラスチックフィルムで構成されながらも様々な機能が付与されてきた。食品を守る重要な役割があり、ただ減らせれば良い存在ではないし、簡単にリサイクルできるような単純な構成でもない。「軟包装の価値を最大限保持しながらプラスチックごみ問題を解決する」という材料メーカーならではの技術開発により課題解決を目指していく。

【講 師】東洋インキ株式会社 サスティナブルパッケージング部 部長

宮 川 匠 氏

### 申 込 要 領

- ◆お申込は当会ホームページより、先着順とさせていただきます。
- ◆お申込みが定員に達した場合、一社における参加人数に制限を持たせて頂く場合があります。
- ◆お申し込みは、JPIWEBフォーラム開催3日前までをお願いします。

### 個人情報の取扱いについて

- 1) 個人情報は「公益社団法人日本包装技術協会 JPIWEBフォーラム」の事業実施に関わる資料等の作成、ならびに当会が主催・実施する各事業におけるサービス提供や事業のご案内等のために利用させていただきます。
- 2) 参加申込によりご提供頂いた個人情報は、法令に基づく場合等を除き、個人情報を第三者に開示、提供することはありません。

### 参加申し込み方法と注意事項

- ・本催しはwebを使用したオンライン講演会（ウェビナー）です。
- ・お申し込みは、当会ホームページのJPIWEBフォーラム参加申込ページよりお願い致します。申込者にはウェビナー開催の2日前頃に招待メールをお送りします。**メールアドレスの入力を間違えてしまうと登録できずメールを送付できません**のでご注意ください。
- ・招待メールにて **参加用URL、参加方法、参加までの手順、注意事項**をお知らせしますので、ご確認の上参加の準備を進めて下さい。
- ・※**ご利用のメールアドレスの環境・設定によっては迷惑メールに振り分けられる場合がございますので、ご注意下さい。**
- ・申込者1名のみ本催しに参加できます。1つのメールアドレスで1名しか参加できません。
- ・その他注意事項などにつきましては当会ホームページ上よりご確認の上、参加登録をお願い致します。

当会ホームページ URL : <https://www.jpi.or.jp/>

### ◆お問い合わせ及び各種催しの申し込み先◆

〒104-0045 東京都中央区築地4-1-1 東劇ビル10F

公益社団法人日本包装技術協会 担当：坂本

TEL.03-3543-1189

FAX.03-3543-8970

●JPI催しのご案内はインターネットでも公開中です。

URL <https://www.jpi.or.jp/>

JAPAN PACKAGING INSTITUTE

◆裏面にもウェビナーのご案内がございます◆

② 令和8年12月10日(木) 14:00～15:30

JPI本部主催

### 【テーマ】日本の物流を支えるプラスチック物流機器に於ける物流問題と環境対策

現在、日本国内では少子高齢化に伴う人口減少や法改正、EC市場の拡大などにより持続可能な物流網が維持出来なくなっている。そこで荷主や運送会社は効率的な物流を行える様、試行錯誤する一方、物流資材メーカーにも効率的に物流が行える機器の開発及び製造が求められている。また製造・物流現場では使用しなくなった資材をゴミとして廃棄するのでは無く、リサイクル化する動きが求められている。そのような時代の中、日本国内プラスチック物流機器トップシェアの三甲は軽量、高強度・リサイクル可能と言った特徴を持つプラスチック(PP・PE)を主原料としたプラスチックパレットやコンテナの製造、販売を通じて日本が抱える物流問題と環境対策を解決する製品、サービスを展開している。本講演では様々な製造現場や物流現場で活躍するプラスチック物流資材が持つ課題解決事例、今後の展望について解説していく。

【講師】三甲株式会社 柏営業所 所長

野村 一貴氏

③ 令和8年12月11日(金) 13:30～15:30

JPI関西支部主催

### 【テーマ】EUのPPWR本格始動と米国の包装EPR法の進捗ー企業が知っておくべきこと

EUではPPWRが8月12日に本格始動した。この日以降、EU市場に包装製品を投入する経済事業者（包装に企業名を表示している製造者、もしくは販売者）には、署名入りの適合宣言書を作成、保管して、規制当局の求めに応じて提出することが義務づけられた。またEU加盟各国が運用する拡大生産者責任（EPR）制度への登録も求められる。個々の規制はタイムラインに沿って今後段階的に発効されるので、本セミナーでは企業が知っておくべき重要項目を解説する。

米国の包装EPR法はまだ7州が発効した段階だが、全米のGDPの10%を占めるカリフォルニア州がPPWRより実際の規制は先を進み始めた。日本企業も多く進出している注目される州であり、最新の動向を報告する。

【講師】株式会社パッケージング・ストラテジー・ジャパン 取締役社長

森 泰正氏

④ 令和8年12月16日(水) 14:00～15:30

JPI本部主催

### 【テーマ】3Dプリンターの地図、お渡しします ～造形方式の違いから、自社の使いどころまで～

3Dプリンターは方式・価格・材料の組み合わせが多く、地図を持たずに歩くと迷子になります。本講演ではまず全体像を示し、主要な造形方式を「オフィス型」と「産業装置」に整理。そのうえで用途・サイズ・材料・運用という4つの「ものさし」で、自社に合う一台を絞り込む手順をお伝えします。試作の内製化で1か月が数日に、金属治具を樹脂に替えて2,300gが400gになった事例等も交え、装置をお持ちでない方が自社の使いどころを持ち帰る90分です。

【講師】株式会社大塚商会 CADプロモーション部製造プロモーション1課・課長代理

清水 裕一氏

#### 申込要領

- ◆お申込は当会ホームページより、先着順とさせていただきます。
- ◆お申込みが定員に達した場合、一社における参加人数に制限を持たせて頂く場合があります。
- ◆お申し込みは、JPIWEBフォーラム開催3日前までをお願いします。

#### 個人情報の取扱いについて

- 1) 個人情報は「公益社団法人日本包装技術協会 JPIWEBフォーラム」の事業実施に関わる資料等の作成、ならびに当会が主催・実施する各事業におけるサービス提供や事業のご案内等のために利用させていただきます。
- 2) 参加申込によりご提供頂いた個人情報は、法令に基づく場合等を除き、個人情報を第三者に開示、提供することはありません。

### 参加申し込み方法と注意事項

- ・本催しはwebを使用したオンライン講演会（ウェビナー）です。
- ・お申し込みは、当会ホームページのJPIWEBフォーラム参加申込ページよりお願い致します。申込者にはウェビナー開催の2日前頃に招待メールをお送りします。**メールアドレスの入力を間違えてしまうと登録できずメールを送付できません**のでご注意ください。
- ・招待メールにて **参加用URL、参加方法、参加までの手順、注意事項**をお知らせしますので、ご確認の上参加の準備を進めて下さい。
- ※**ご利用のメールアドレスの環境・設定によっては迷惑メールに振り分けられる場合がございますので、ご注意下さい。**
- ・申込者1名のみ本催しに参加できます。1つのメールアドレスで1名しか参加できません。
- ・その他注意事項などにつきましては当会ホームページ上よりご確認の上、参加登録をお願い致します。

当会ホームページ URL : <https://www.jpi.or.jp/>